



第66回日本口腔外科学会総会・学術集会

【口演発表用(一般(口演)演題、ML/VL)】

演題動画作成・保存マニュアル

録音を始める前に

スライド構成	1枚目 演題名
	2枚目 利益相反 (COI)
	3枚目～ 講演用内容
ファイル形式	PowerPointファイルの拡張子が「.pptx」になっていることを確認してください 違った場合は、まず「.pptx」で保存しなおしてから、録音を開始してください ※誤って「.ppt」など他の拡張子のまま録音してしまうと、保存したタイミングで録音した音声がオブジェクトに置き換えられ、再度録音しなければいけなくなります

作成時の注意事項

ご登録できる ファイル形式	MP4形式またはMicrosoft PowerPoint形式 推奨バージョン： ※Windows 版2016/2019/365 Mac 版 2019/365 ※できる限りMicrosoft PowerPointで作成後、MP4形式に変換してご登録ください。
サイズ	Microsoft PowerPoint形式の場合、ワイド画面 (16:9) または標準 (4:3) 等で作成してください。 ※スライドサイズはMicrosoft PowerPoint の「デザイン」 ページ内上部の「ユーザー設定」 から「スライドサイズ」をご指定ください。 MP4形式の場合、フルHD、1920:1080 (16:9 ワイドの場合)、1440:1080 (4:3) サイズの場合) 等で作成してください。 ※4Kには対応していません。それ以外のサイズでは、表示が小さくなる場合があります。
動画・音声	埋め込み形式で作成してください。 QuickTime形式、MOV形式の動画はご利用になれません、埋め込み動画もMP4形式をご利用ください
ウイルスチェック	必ず行ってください。
ファイルサイズ	最大1.5GBまでで作成してください。 ※1.5GBを超えてしまう場合は技術サポートへご相談ください。
ファイル名	指定はありません。 (登録していただいたデータのファイル名は、システム側で自動変換しております。)
フォント	Microsoft PowerPoint ファイル (.pptx) 形式でご登録の場合フォントはOS標準フォントを使用してください。 【日本語】MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝、游ゴシック、游明朝 【英語】Times New Roman, Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century, Century Gothic, Courier, Courier New, Georgia ※OS標準フォントのうち、MacのOsakaフォントについては文字ずれ・文字化けする場合があります。 ※特殊なフォントの場合、標準フォントに置き換わってしまうため、文字ずれ・文字化けする場合があります。

※Microsoft PowerPoint形式でご登録の際は変換にお時間がかかることがあります。
うまくいかない場合は技術サポートへご連絡ください。


※Microsoft PowerPoint 以外のソフト (Keynote など) をご利用の場合も、MP4形式に変換してからご登録ください。

※MP4形式に変換できないバージョンで作成し、ご登録が難しい場合は、このシステムでの登録を行わず、Microsoft PowerPoint ファイル (.pptx) 形式のまま、技術サポートまで直接、データ転送サービスなどをご利用いただきデータをお送りください。

機器の準備

- ・パソコン・マイクのご準備をお願いします。
- ・マイクの性能テストを行ってください。
(マイクがついているノートパソコンの場合は内臓マイクを、マイクのついていないノートパソコン・デスクトップパソコンを使用する場合は外付けのマイクをつないで音声の録音をお願いします。)
- ・録音の際は極力静かな場所で雑音が入らないようお願いいたします。


マイクの確認方法(Windows)

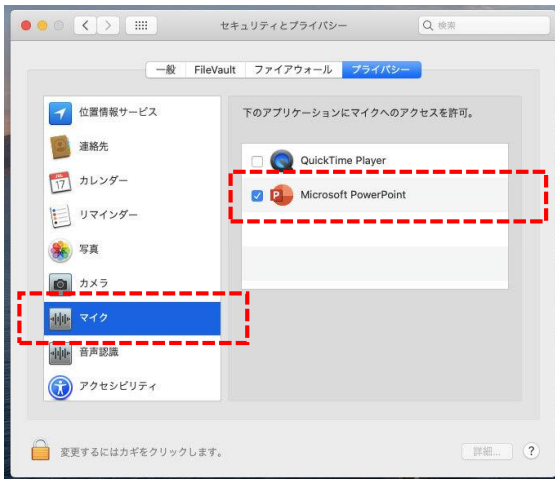
1. タスクバーの  Windowsアイコンを右クリックします
2. [システム] をクリックします
3. [サウンド] をクリックします



4. 音声を発してみてマイクが正常に音声を拾えている場合は、マイクのテストの箇所には動きがあります
5. ※ここに動きがない場合は、入力デバイスを変更してみてください
6. マスター音量を適宜変更してください（規定値より少し大きめがお勧めです）

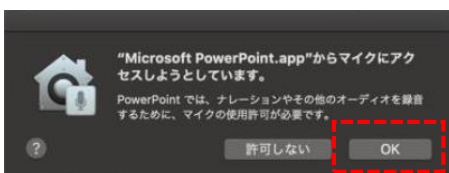
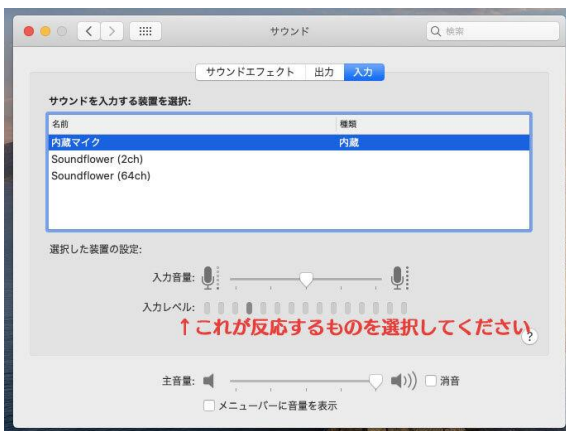
マイクの確認方法(Mac)

1. Macでアップルメニュー  から [システム環境設定] を選択します
2. [セキュリティとプライバシー] をクリック、 [プライバシー] をクリックします
3. [マイク] を選択します
4. アプリケーションの横のチェックボックスを選択すると、マイクへのアクセスが許可されます
5. ※こちらにチェックが入ってないと、録音はされません



MacOS「macOS 10.14 Mojave」より前のバージョンは [プライバシー] 設定にマイクとカメラは表示されません

6. システム環境設定内の [サウンド] をクリックし、 [入力] タブを選択します
7. 音声を発して見て、マイクが正常に音声を拾えている場合は、入力レベルの箇所に動きがあります
※ここに動きがない場合は、入力する装置を変更してみてください
(内蔵マイクがある場合は、通常それを選択すれば問題ありません)

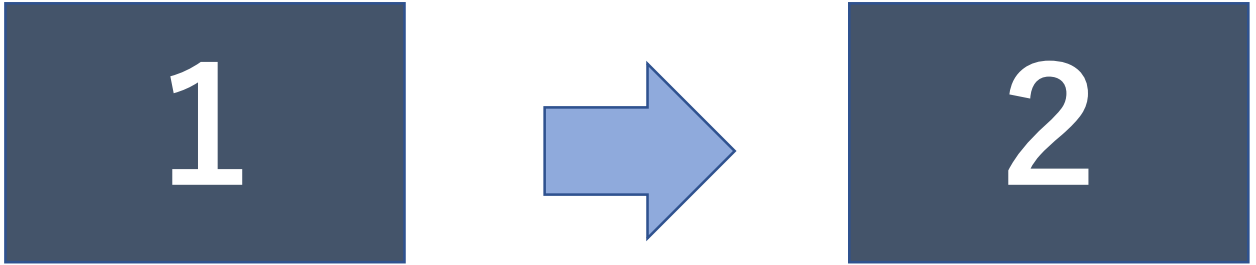


システム環境設定で設定されていない場合は、PowerPointがマイクにアクセスしようとした際に左のウインドウが表示されます
表示された場合は [OK] をクリックしてください

録音時のポイント

■ 次のスライドに行く前に一呼吸

PowerPointの録音は各スライドごとに別の録音データになります。
話をしながらスライドを切り替えてしまうと、その時の音声が途切れてしまうことがあります。
次のスライドに進む際は、一呼吸おき、何も録音しない余白を作るように意識していただくと聞き取りやすいデータとなります。



次のスライドへ切り替わる間の録音は消えてしまうことがあります。

スライドの切り替え時もずっと話続けてしまうと



スライドが切り替わるたびに音が途切れて聞き取りにくいデータとなってしまいます。

スライドの切り替え時に一呼吸おいていただくと



聞き取りやすいデータとなります。

カメラの設定

スライドショーの記録の際に、内蔵、または接続されているカメラがある場合は、有効・無効の切り替えができます

スライドに演者の映像を入れてスライドショーが作成できます



録音時の注意事項

※なるべく一度で録音を終了してください。（修正すると、タイミングポイントに不具合が起こる場合があります）

音声はスライド毎に保存されます。

次のページに移動する場合は録音を一時停止し、つぎのスライドに移動後、音声の録音を再開してください。

※スライド1枚1枚で、話を切ってください。切れ目のないまま音声を録音し、次のページに移動すると、動画変換した際に音声が途切れてしまいます。

※自動音量調整つきマイクの場合、音声が途切れることがありますので設定をオフにしてください。

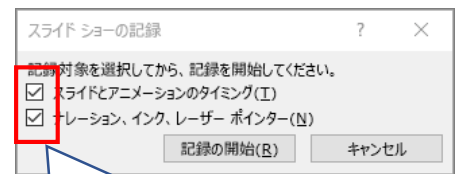
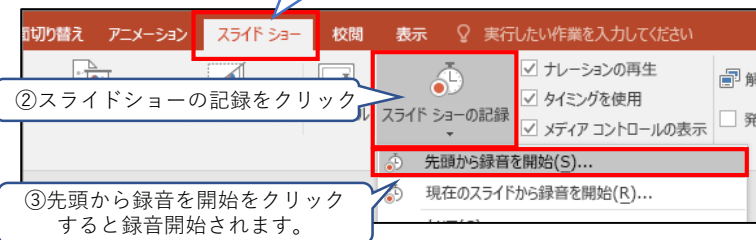
※音声を録音しなおす場合は7ページ目のスライドショー毎に録音し直す方法をご覧ください。

（録音しなおした場合はタイミングポイントにずれが無いが必ず確認してください。）

※MP4に変換（エクスポート）したファイルは必ず確認してからアップロードしてください。

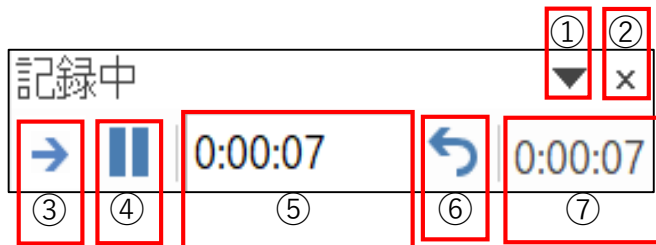
音声の録音

①スライドショーのタブをクリック



音声中の操作方法

通常の発表と同様に口演を行いながらスライドを切り替え録音を行います。



- 1・・・ツールバーオプション（ボタンを非表示にするなど）
- 2・・・録画を停止する
- 3・・・次のスライドへ移動する
- 4・・・一時停止
- 5・・・現在のスライドの録画時間
- 6・・・繰り返す
- 7・・・全スライドの録画時間
- 8・・・前のスライドに戻る
- 9・・・マウスポインターの変更
（レーザーポインタやマーク等を使用出来る。）
- 10・・・全スライドを表示して移動
- 11・・・ズーム機能
- 12・・・タブメニューの表示



録音した音声は、スライドショーの「最初から」より確認することができます。

スライド毎の音声の確認の仕方

確認したいスライドを選択し、画面右下のスピーカーマイクのアイコンをクリックします。

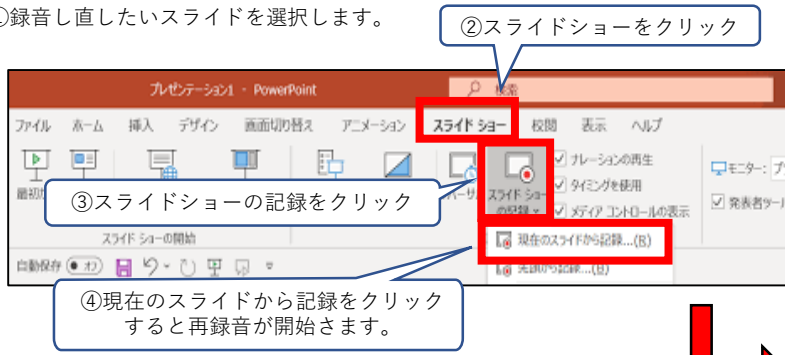
（音声を削除したい場合はアイコンを選択しDelete）

スピーカーマイクをクリックするとメニューが開きます。
再生ボタンを押すと録音した音声再生されます。

再生ボタン

スライド毎に録音し直す方法

①録音し直したいスライドを選択します。



動画ファイルの作成方法

Microsoft PowerPoint形式で登録いただく場合、こちらの作業は必要ありません。

